

第2期

津島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の 関連事業（令和5年度）

事業名	ページ
妊娠出産子育て支援事業（つしま出産応援金・つしま出産祝い金支給事業）	1
子育て世代包括支援センター事業（母子保健型）及び関連事業	2
子ども医療費支給事業	3
第2子以降保育料無料化事業	4
3歳から5歳児の保育所等副食費半額補助事業	5
小中学校給食費の半額補助事業	5
0歳児選べる定期便事業	6
保育所等での使用済み紙おむつの保護者持ち帰り廃止事業	7
地域の居場所づくり事業	8
地方創生津島天王通りウォークブルストリート事業	9
都市 NEWS 事業（都市計画マスタープラン等施策推進事業）	10
津島 Next Move! 事業（津島駅周辺まちづくり事業）	11
幹線道路整備事業（橋詰見越線改良事業）	12
広報紙・ホームページ等充実事業	13
広報大使を活用した PR 事業	14
プロランナー神野大地選手ランニング教室事業	14
地方創生健幸ウォークブル事業	15
健康マイレージ推進事業	16
津島おでかけタクシー事業	17
地方創生もったいない運動事業	18
地球温暖化対策と公共施設のエネルギー使用の合理化	18
消防車両整備事業	19
自主防災活動推進事業	20

天王川公園藤棚改修等事業	21
神守地区公園整備事業	22
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	23
物価高騰支援給付金給付事業	23
学校給食費無償化事業	24
保育所等副食費無償化事業	25
プレミアム付商品券事業	26
デジタル田園見守り事業	27
beyond 家康 ～舞台はあいち・つしま湊PR大作戦～事業	28
屋内運動場長寿命化改修工事実施設計事業	29・30
耐震性貯水槽実施設計事業	31

すべての妊婦・子育て家庭が安心して 出産・子育てができる 環境づくりを進めます

令和5年2月15日（水）

津島市健康福祉部健康推進課（棚橋、上野）

電話番号 0567-23-1551

予算額 3,560万7千円

妊娠期から出産・子育て期まで、切れ目なく寄り添った相談支援を行うとともに、「つしま出産応援金」・「つしま出産お祝い金」を支給します。

妊娠出産子育て支援事業

・伴走型相談支援

- ①妊娠届出時の面談：子育てガイドを一緒に確認し、出産までの見通しを寄り添って立てます。
- ②妊娠8か月ごろの面談：子育てガイドを基に、産前・産後の支援について検討を行い、必要に応じた提案をします。
- ③出産後の赤ちゃん訪問：新生児の発育の確認と、育児に対する相談に乗ります。

・経済的支援

- ①「つしま出産応援金」：妊娠届出時に面談し、アンケート・申請書を提出していただいた後、5万円を支給します。
- ②「つしま出産お祝い金」：赤ちゃん訪問時に面談し、アンケート・申請書を提出していただいた後、5万円を支給します。



妊産婦やその子どもへの支援により 市民の健康を守ります

令和5年2月15日（水）

津島市健康福祉部健康推進課（棚橋、上野）

電話番号 0567-23-1551

予算額 556万1千円

すべての妊産婦が安心して出産・子育てでき、子どもが健やかに成長できる環境づくりを整えます。

○ 初回産科受診料助成【新規】20万円

住民税非課税世帯の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回の産科受診料に対して1万円を助成します。

○ 産婦健康診査費（2回目）【新規】98万7千円

産後間もない時期の産婦健康診査の費用を、1回目に加えて新たに2回目分の費用に対して5,000円を助成します。

○ 産後ケア事業【拡充】136万5千円

より多くの母子が産後ケア事業を利用できるよう予算を拡充します。また、産後ケア利用者の利用料についても助成します。

- ・住民税非課税世帯に対して5,000円／泊（最大6泊分）
- ・住民税課税世帯に対して2,500円／泊（最大4泊分）

○ 新生児聴覚検査事業【新規】146万9千円

聴覚障害の早期発見・早期療育を図るため、生後4週間（満28日）までの新生児がおこなう新生児聴覚検査に対し、5,000円を助成します。

○ 屈折検査機器導入事業【新規】154万円

3歳児健康診査時に、日常生活で発見しがたい弱視等を早期に発見し、早期治療につなげるため、検査に必要な屈折検査機器を導入します。



18歳までの子ども医療費の 入院・通院ともに完全無料化を継続し、 子育て世代を支援します

令和5年2月15日（水）

津島市健康福祉部保険年金課（高橋、早川）

電話番号 0567-24-1114（ダイヤルイン）

予算額 2億7,155万7千円【再掲】

津島市では、現在、子育て世代の一層の支援を図るため、令和4年10月診療分から所得制限なく18歳までの子ども全員の医療費を入院・通院ともに完全無料化しております。

今後も子育て世代のより一層の支援を図るため、引き続き事業を実施してまいります。

子ども医療費支給事業

<対象者>

7,325人

<県内の実施状況>

16市町村（令和5年1月1日現在 当市制度と同等）



県内初！！子育て世代を全面応援！！ 所得制限や兄弟姉妹の年齢制限なしで 第2子以降（0～2歳）の保育料を完全無料化

令和5年2月15日（水）

津島市健康福祉部子育て支援課（佐藤、鬼頭）

電話番号 0567-24-1120（ダイヤルイン）

予算額 2,414万8千円【再掲】

子どもを産み育てやすい環境にし、多子世帯の経済的負担軽減を図るため、保育所・認定こども園等の第2子以降の保育料を完全無料化します。

保育所等の第2子以降完全無料化事業

<対象>

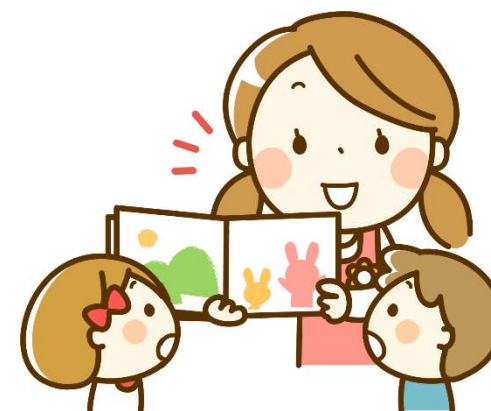
保育所、認定こども園、小規模保育事業所、事業所内保育所に入園している市内在住で保護者が扶養する子どもの上から数えて2人目以降

<完全無料期間>

令和5年9月から

<園児1人あたりの保護者負担軽減見込額（年額）>

0歳から2歳 48,000円から624,000円程度



子育て世代を全面応援！！

令和5年4月から

小中学校給食費、保育所・幼稚園・認定こども園等の副食費を『半額補助』します

予算額 1億2,604万4千円【再掲】

子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、小中学校・保育所・幼稚園・認定こども園等の給食費を半額補助します。

○ 学校給食費半額補助事業（学校教育課）

1億709万円

<対象>

市内小中学校に在籍する児童及び生徒
約4,100人

<半額補助期間>

令和5年4月から

<児童生徒1人あたりの保護者負担軽減見込額（年額）>

小学校 約26,000円（1食あたり270円の半額）

中学校 約27,000円（1食あたり300円の半額）



○ 保育所等副食費半額補助事業（子育て支援課）

1,895万4千円

<対象>

保育所、幼稚園、認定こども園、事業所内保育所
及び認可外保育施設に入園している市内在住の3
歳から5歳児までの園児
約900人

<半額補助期間>

令和5年4月から

<園児1人あたりの保護者負担軽減見込額（年額）>

約28,000円（月額約4,500円の半額）

<参考>給食費材料費物価高騰対策

物価高騰により上昇している給食材料費については、令和4年度以降、保護者負担を増やすことなく、物価高騰分を市が負担し、必要な給食の質を確保しています。

県内初！！子育て世代を全面応援！！

令和5年4月から0歳児の家庭に 市職員がおむつ等の子育て用品を 無料でお届けします

令和5年2月15日（水）

津島市健康福祉部子育て支援課（佐藤、鬼頭）

電話番号 0567-24-1120(ダイヤルイン)

予算額 339万4千円【再掲】

赤ちゃんの健やかな育ちや不安、心配事がないかなど育児相談等で子育てを支援するため、0歳児の家庭に市職員が訪問し、子育て用品を3回無料でお届けします。子育て用品は、紙おむつ、おしりふき、ミルク、離乳食の中からその都度2品選んでいただきます。

また、訪問時に子育てに関する相談に応じます。

0歳児選べる定期便事業

<対象>

市内在住の0歳児(生後2か月から1歳になるまで)を養育する保護者

<お届けする子育て用品>

1人あたり総額約10,000円

<訪問回数>

3回（生後2か月、6か月、10か月）



子育て世代を全面応援！！

令和5年4月から保育所等での

使用済紙おむつの保護者持ち帰りの廃止を推奨、

園での処分費用の一部を市が補助します

令和5年2月15日（水）

津島市健康福祉部子育て支援課（佐藤、鬼頭）

電話番号 0567-24-1120（ダイヤルイン）

予算額 180万円【再掲】

保育所等に子どもが通園している保護者の負担軽減を図るため、保育所等における使用済紙おむつの保護者持ち帰りの廃止を推奨し、園での処分費用の一部を市が補助します。

おむつ処分費補助事業

<対象>

市内の保育所、認定こども園、小規模保育事業所

<補助事業期間>

令和5年4月から

<補助基準額（年額）>

0～2歳児の在籍園児1人あたり約5,000円



子どもと高齢者を繋ぐ「地域の居場所」を地域の皆さんとつくります！

令和5年5月26日（金）

津島市市民生活部市民協働課（磯部、藤倉）

電話番号 0567-55-9298（ダイヤルイン）

補正予算額 200万1千円

昨今、顔の見える関係の希薄化や、高齢者の活躍の場・子どもの居場所、担い手の不足など様々な地域課題があります。ひとが集い、安心して暮らすことができる魅力的な地域づくりを目的に、地域住民が社会活動に参加し、一人ひとりの役割を見出し地域で活かせる「地域の居場所」を創ります。

なお、この事業は、人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金を申請し、内定済です。

地域の居場所づくり事業（東小学校区）

コミュニティ推進協議会、地域包括支援センター、地域住民など20人程度が参加するワークショップ等を行います。

●地域の居場所づくりワークショップ（全3回）

地域資源の洗い出しを行い、市民の得意分野と地域課題を結び付け、市民のスキルを活かした地域づくりを考えます。

●人財育成講座（全3回）

地域の居場所づくりワークショップを実施した地域において、実際の場づくりに必要な知識を学びます。

<参考>これまでの実績

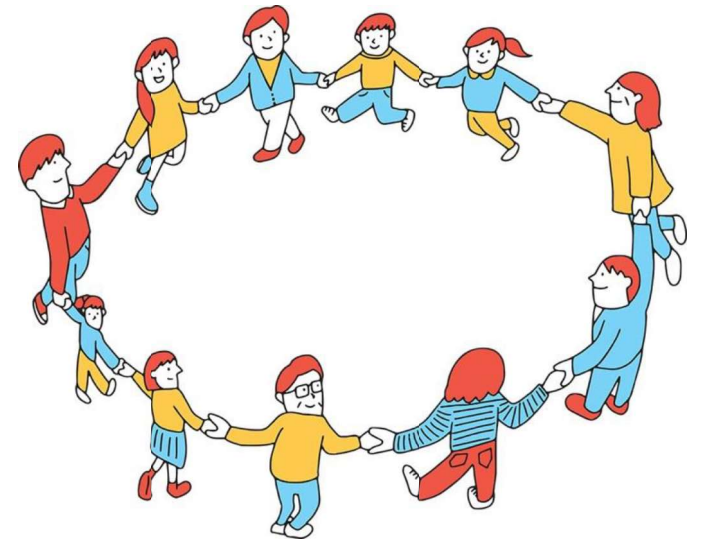
平成28・29年度 北小学校区（縁側カフェ「えん」）

平成30・令和元年度 神島田小学校区（ひとやすみカフェ、お寺でカフェ等）

令和2・3年度 蛭間小学校区（ひるまるしえ）

令和3・4年度 西小学校区（おためし縁側の提案）

令和4年度 南小学校区（おためしイベント）



～人を育み 想いをつなぐ～
ともにつくろう 住んでみたくなるまち 津島

 津島市 Tsushima City

空き家・空き店舗を利活用し 賑わいを創出します

令和5年2月15日（水）

津島市建設産業部産業振興課（中嶋、佐藤）

電話番号 0567-55-9347（ダイヤルイン）

予算額 2,354万1千円【再掲】

デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、天王通り周辺エリアにおいて、空き家等の利活用・リノベーション、シャッターアート等の各種事業を実施し、3年間を通して段階的に日常的な賑わいを創出します。

地方創生 津島天王通りウォークブルストリート事業

・空き家・空き店舗・空き地の利活用事業

セミナーやワークショップを開催し、利活用につなげます。

・賑わい創出事業

シャッターアート等で視覚的に商店街を彩ります。

・アンテナショップの開設準備

・ICTの利活用

無線LANアクセスポイントを設置し、フリーWi-Fiを提供します。

・空き家・空き地情報プラットフォームの設立

地元の空き家等の情報に詳しいプラットフォーム設立を検討し、将来入居希望者とのマッチングを積極的に行えるようにします。

- ・2年目（令和6年度）以降は食べ歩き商品の開発やウェブサイトの構築、リノベーションを行う事業者への一部補助等を予定しています。

官民連携し、シャッターアートで
変化するまちを見える化します



青塚駅周辺の居住環境の整備に向け 駅前広場等の整備計画を策定します

令和5年2月15日（水）
津島市建設産業部都市計画課
マスタープラン推進室（松尾、菱田）
電話番号 0567-55-9357（ダイヤルイン）

予算額 930万6千円【再掲】

当市の北の玄関口となる青塚駅周辺について、駅の近接性を活かし、若者から高齢者まで幅広い世代がコミュニティを育み、発展できる居住環境の形成を図ります。

市内GDP上昇に向けた「津島NEWS構築」事業

・北の玄関口「青塚駅周辺」土地利用構想策定

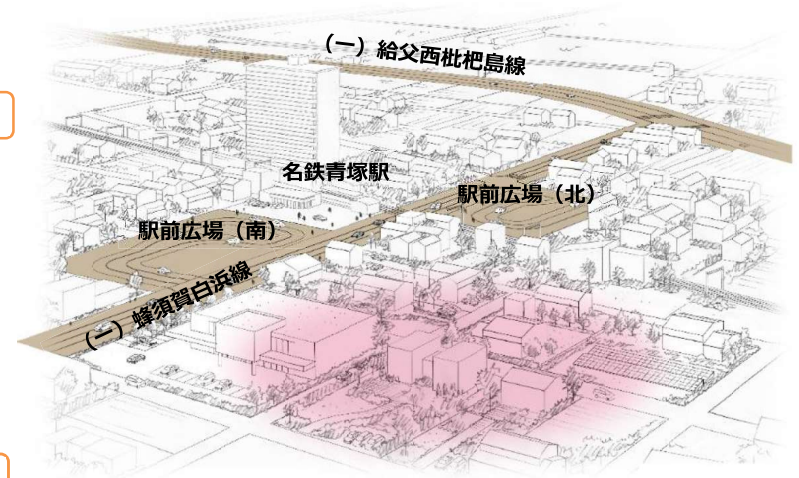
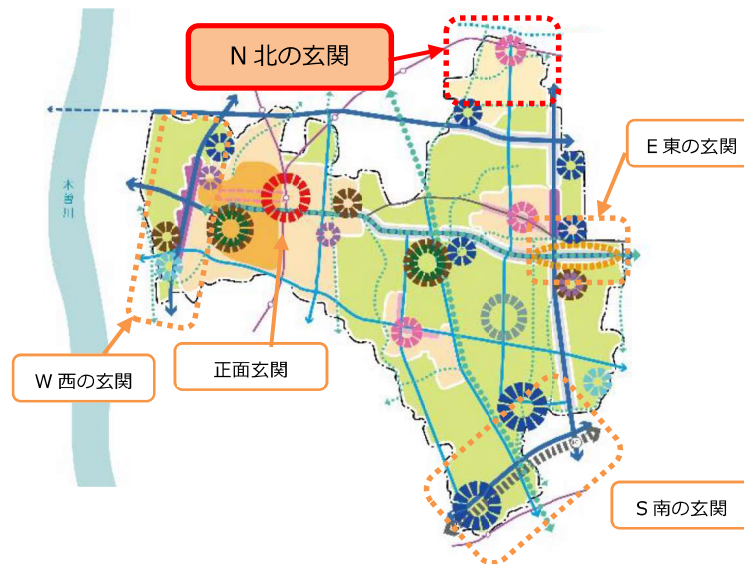
快適で住みよい居住環境の実現に向けて、駅前広場や周辺道路等のインフラ整備計画の策定や計画的な宅地開発を行うため、地域住民や関係機関など対話や協議を進め、市街化調整区域の地区計画等の土地利用を具現化していきます。

<令和5年度 実施内容>

- 駅前広場基本計画策定
- 周辺道路予備設計
- 地区計画の検討
- 関係機関協議等

<参考：令和4年度実施内容>

- 開発事業者ヒアリング
- 事業実現化検討
- 土地利用構想案作成



【北の玄関の形成イメージ】

【つまゲートウェイプロジェクト】

賑わいの「核」となる拠点を實現し わくわくするまちなかを創出していきます

令和5年2月15日（水）
津島市建設産業部都市計画課
マスタープラン推進室（松尾、菱田）
電話番号 0567-55-9357（ダイヤルイン）

予算額 1億1,300万9千円【再掲】

暮らしの質が高まる正面玄関に向けた「津島 Next Move！」事業

- ①【歴史・自然核】津島神社周辺エリア民間活力導入委託料
（旧わざ・語り・伝承の館跡地利活用） 2,153万8千円

かつての湊町から毛織産業が活況であった「ガチャマン景気」などの時代的変遷等を、デジタルアーカイブ技術による観光コンテンツへ活用し、天王川公園や津島神社への新たな来訪動機に繋がる当市の魅力を詰め込んだ観光ターミナル拠点の整備に向け、民間活力導入手法（DBO等）を前提にした事業手法の検討や募集要項（案）策定を進めます。

- ②【交流・生活核】シビックプライド醸成拠点民間活力導入委託料
（旧いちい信用金庫天王通支店及び旧開導教会跡地利活用） 2,603万2千円

まちなかの新たな市民交流の場となる拠点の整備に向け、市民や学生による参加型の対話のほか、トライアルケンテイング（お試し利用）や社会実験等を行い、話題性があり賑わい創出となる機能を検証して、民間活力導入手法（DBO等）を前提にした募集要項（案）策定を進めます。

- ③【都市核】津島駅導入機能検討委託料 等 4,284万5千円

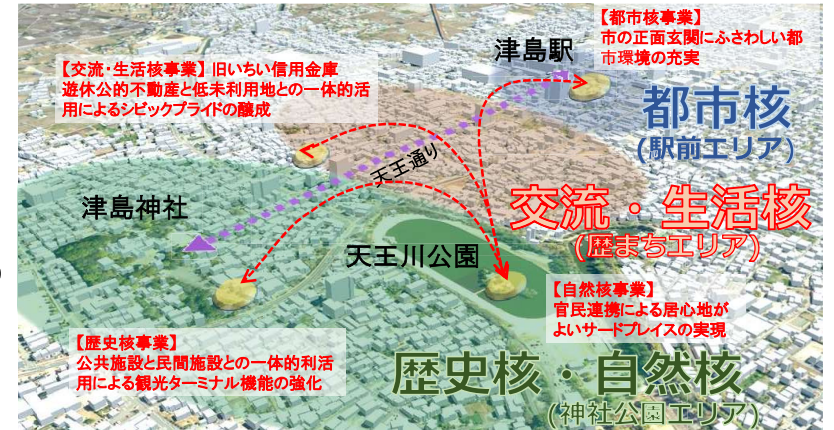
これまでの社会実験等の取組成果を基に、名古屋鉄道やUR等と協力して将来の土地利用を牽引していく駅前環境空間を具体的に検討していきます。また駅東の駅前広場拡張事業と併せ高い人口集積に向けた都市計画の見直しのほか、国の補助と協調して名古屋鉄道が行う高架橋耐震化工事に補助金を交付し鉄道の安全確保を推進していきます。

- ④【都市核/交流・生活核】低未利用地利活用検討委託料 840万4千円

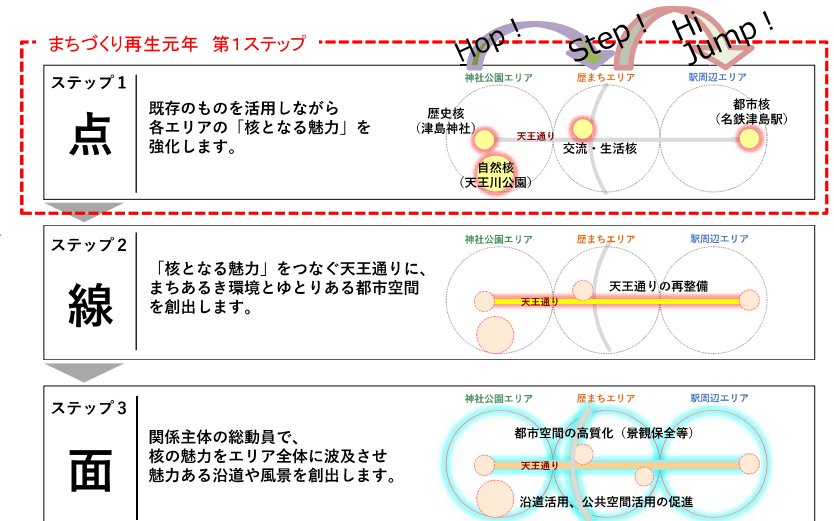
民間が所有する歴史的建造物や低未利用地を新たな魅力を創出する場となるよう、事業スキームや民間サウンディング、暫定活用等について検討を進めます。

- ⑤【天王通り周辺】景観計画策定委託料 1,419万円

当市固有の歴史文化が根付くまちなみを保存していくため、地域住民と共に景観計画の策定に向けたワークショップなどを進めます。



【津島 Next Move! 戦略イメージ図】



【まちづくり実施ステップ】

橋詰見越線の早期完成に向けて 事業を推進していきます

令和5年2月15日（水）
津島市建設産業部都市整備課（森、側島）
電話番号 0567-55-9687（ダイヤルイン）

予算額 3億9,787万6千円【再掲】

（都）橋詰見越線を整備し、天王川公園や津島神社へのアクセス向上、来訪者の回遊性・安全性を向上させるなど、幹線道路を整備します。

道路整備事業（都市計画道路（都）橋詰見越線の整備）

<工事期間>

令和2年度着手、令和6年度完成予定

<工事内容>

整備区間 L=210m

計画用地買収面積 1,940 m²

総事業費 7億1,000万円

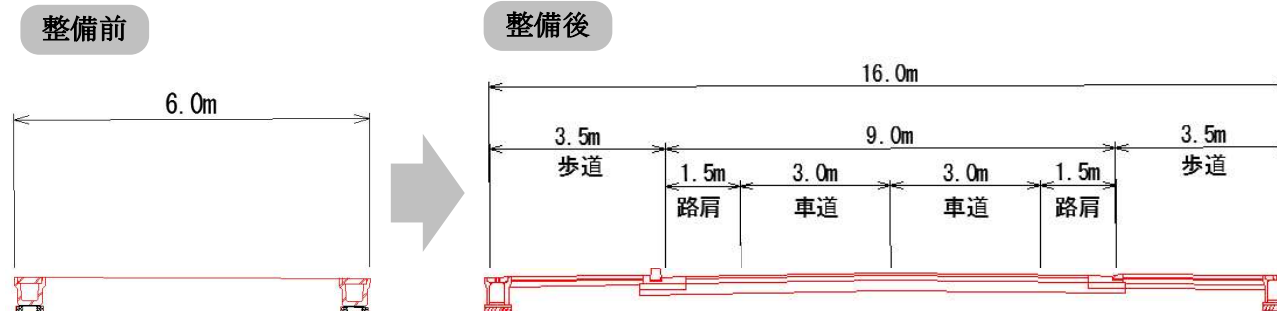
用地取得進捗率	令和4年度実績	36.55%
	令和5年度予定	100.00%



現地写真



市道橋詰見越線 整備箇所



『魅力マシマシ津島市大作戦』で 本市の魅力をPRします！

令和5年2月15日（水）
津島市市長公室シティプロモーション課（前田、三輪）
電話番号 0567-55-9589（ダイヤルイン）

予算額 378万7千円【新規】

市公式LINEの大幅な機能拡充を図るとともに、市オリジナルPRグッズや本市の魅力・施策を紹介するガイドを作成することで、広く津島の魅力を発信します。

○ 市の情報発信強化事業 268万1千円

- ・市公式LINEシステム構築・運営事業 203万5千円

市公式LINEの機能を拡充するシステムを構築して、市政情報を効果的に発信します。

必要な情報を選択して受信できる「セグメント配信」機能を追加します。また、道路等の破損をリアルタイムに市へ報告できる「通報機能」を追加することで、市と利用者がお互いに情報発信できる基盤を立ち上げます。

- ・PR用ステッカー作成事業 35万5千円

市をPRするためのオリジナルステッカーを作成します。

市公用車のみではなく、市内事業者にも協力を募って社用車に貼っていただく予定です。

- ・PR用クリアファイル作成事業 29万1千円

市のPRとなるデザイン入りクリアファイルを作成します。

市のパンフレット等と合わせてお持ちいただける取っ手付きのクリアファイルです。



○ 魅力マシマシ津島市ガイド作成事業 110万6千円

市の施策や暮らしに役立つ情報をまとめたガイドを作成し、市内全世帯に配布、市内施設等に設置などすることで市内外の方々に広く本市の魅力を発信します。



パリ五輪出場を目指す神野大地選手と タイアップして、「市の魅力」と 「市民の健康意識向上」を図ります！

令和5年2月15日（水）

とりまとめ

津島市市長公室シティプロモーション課（前田、三輪）

電話番号 0567-55-9589（ダイヤルイン）

予算額 580万5千円

ふるさと津島応援広報大使である、本市出身のプロランナー神野大地選手とタイアップし、津島市の魅力を全国に発信します。また、神野選手から直接実技指導を受けることができるランニング教室を開催することで、子ども達に夢を与えるのみならず、誰もが走ることを通して、運動が楽しくなるきっかけを作り、市民の健康意識を高めます。

○ 「PR応援団」による全国PR大作戦事業【新規】（シティプロモーション課） 271万円

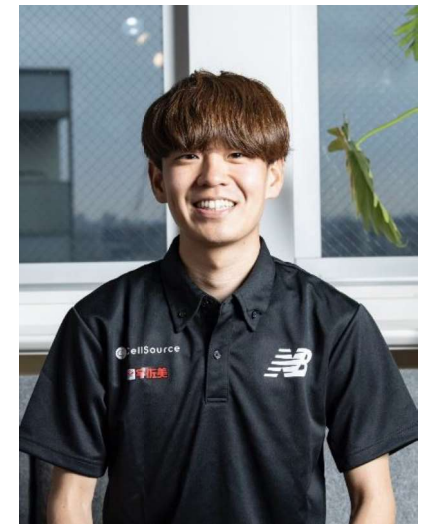
神野大地選手が出場するマラソングランドチャンピオンシップ（通称MGC）開催時に津島市を全国にPRするため、官民連携によるPR応援団を結成して本市の魅力を発信する全国PR大作戦を実施します。

○ プロランナー神野大地選手ランニング教室事業（社会教育課） 108万5千円

神野大地選手から直接ランニングのコツやトレーニング方法を学びます。トップアスリートから直接指導を受けることで、子ども達の体力・技術向上や夢を持つ大切さを理解していただき、また大人の方には運動するきっかけ作りや健康意識を高めてもらう機会とします。

○ 広報大使を活用したPR事業（シティプロモーション課） 201万円

神野大地選手を起用した津島市のPR動画・ポスターを作成します。動画をYouTubeやTikTokで公開し、津島市の魅力を全世界に向けて発信します。



広報大使の神野大地選手

「これってステップ?! やってみよう」 たのしく歩いて健康づくりを広げます

令和5年2月15日（水）

津島市健康福祉部健康推進課（柵橋、岡本）

電話番号 0567-23-1551

予算額 834万3千円【拡充】

市民が主体的に歩くことを楽しみ、健康づくりの習慣化を図ることができるよう、日常的に歩くことを楽しめるまちを目指します。

地方創生 健幸ウォーカブル事業

最終目標である「歩くことを通した健康づくり」を習慣化するために、気が付いたら歩いていたと思えるようなアイデア、意外と歩数の多い動きを取り入れたアイデアを募集し、コンテスト入賞作品を市内の様々なところで実際に展開します。

また、そのために必要な道具づくりや仲間づくりをサポートします。

最終年度である令和6年度には、市内のウォーキングマップ等の整備を予定しています。

ポイント1 「これってステップ?! コンテスト」の開催

家族や友達同士で日常的に取り組めるおもしろい活動や運動のアイデアを募集します。

ポイント2 コンテスト入賞作品の地域展開

入賞者とともに活動を展開します。その活動に必要なイベントツール（テーブルや椅子など）を制作します。

ポイント3 仲間づくりをサポート

活動を継続するための組織化を進めます。



「笑顔で健幸大作戦！2023」

地域に健幸生活を広げます

令和5年2月15日（水）

津島市健康福祉部健康推進課（棚橋、岡本）

電話番号 0567-23-1551

予算額 230万3千円

コロナ禍での健康づくりを推進するため、健康マイレージ事業のアプリ版を活用し、子どもから高齢者までを対象に、「笑顔で 健やかに 幸せに」暮らすことを目指します。

笑顔で健幸大作戦事業

健康づくりを習慣化するために、アプリ等に運動・食習慣など生活習慣、健診・検診行動を記録します。また、ポイント（マイレージ）を貯めることにより、特典が得られます。

令和5年7月～10月を強化期間とし、優秀者には表彰を行います。

ポイント1 団体・事業所に健康づくり助成金を助成

健康づくりに取り組む市民団体に上限2万円及び事業所へ上限3万円助成します。

ポイント2 「まいか」の配布

40ポイント貯めると県内協力店で使用できる優待券「まいか」を配布します。

ポイント3 商品券・図書券の贈呈

優秀者及び抽選で3,000円、2,000円、1,000円の商品券・図書券を贈呈します。

ポイント4 優秀者の表彰

平均歩数、健診受診状況、生活習慣の取組み優秀者を市長が表彰します。



健幸が一番



※健幸とは、健康かつ
幸せな生活である
ということです。

津島おでかけタクシー事業で 通院や買い物などの 日常的な外出を支援します

令和5年2月15日（水）
津島市健康福祉部福祉課（渡邊、古田）
電話番号 0567-24-1115（ダイヤルイン）

予算額 5, 323万7千円

令和5年1月にスタートしている津島おでかけタクシーは、令和5年度も年間を通して、高齢の方、障がいのある方、妊産婦の方の通院や買い物などの日常的な外出を支援します。

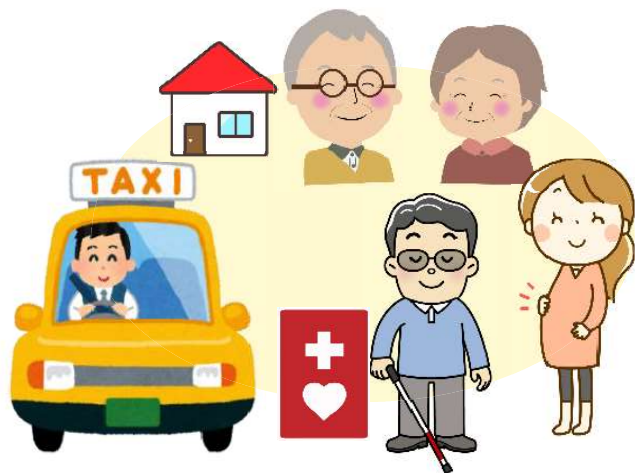
津島おでかけタクシー事業

<登録状況>

登録見込数 約3,200人

現在登録数 2,085人（令和5年1月末日現在）

高齡者	1,950人
障がい者	117人
妊産婦	18人



<利用対象者>

- ・高齢者（75歳以上）
- ・障がい者（身体障害者手帳1～3級、療育手帳A・B判定、精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者）
- ・妊産婦（妊婦及び出産後1年未満の産婦）

<利用登録の受付>

福祉課、高齢介護課、健康推進課（総合保健福祉センター）で受付します。郵送も可。

<利用できるタクシー事業者（令和5年1月現在）>

- ・名鉄西部交通(株)
- ・日の丸タクシ(株)
- ・(株)玉利タクシー
- ・名古屋近鉄タクシー(株)

<実証実験の検証・分析>

利用実績で得たデータをもとに検証・分析し、事業の本格実施へと繋がります。

津島市GXを推進します！

令和5年2月15日（水）
とりまとめ
津島市市民生活部生活環境課（大澤、林）
電話番号 0567-55-9368（ダイヤルイン）

予算額 2億3,317万8千円

国が推し進めているGX（グリーントランスフォーメーション）に取り組みます。

○ 公共施設等LED照明導入事業【新規】 （財政課） 2億2,518万7千円 （債務負担行為額）

排出CO₂の削減や快適な施設環境の整備のため、市公共施設の照明をまとめてLED化します。

- (1) 対象施設 市役所本庁舎始め28施設（8,566基）
- (2) 手法 一括リース方式（10年間：R6～15年度）
- (3) 工程 令和5年4月～ 事業者選定
令和5年9月～ 改修 年度未完了 予定

○ 防犯灯設置事業補助金【拡充】 （市民協働課） 580万円

町内会・自治会が管理している防犯灯の設置補助について、町内会世帯数による補助設置基数制限を撤廃することで、防犯灯のLED化を促進し、省エネ対策に努めます。

- (1) 防犯灯数 市内3,603基（内LEDは2,296基）
- (2) 補助対象 町内会・自治会
- (3) 補助金額 1基につき事業費の1/2（1万円上限）

○ 中小企業向け省エネセミナー実施事業【新規】 （生活環境課） 192万7千円

市内企業を対象に省エネセミナーを開催します。希望企業には省エネ指導や改善策の提示などの個別支援を実施し、CO₂排出量の削減に寄与した企業を、市が省エネ優良企業として認定します。

○ 地方創生もったいない運動事業 （生活環境課） 26万4千円

食品ロス削減マッチングサービス「もったいない津島byタバスケ」（WEBサービス）の運用により、市内の食料品販売店や飲食店などから発生する食品ロスの削減を図ります。



当市初！『軽量・コンパクトな最新型』 神守分団と西分団の 消防ポンプ自動車を更新します

令和5年2月15日（水）
津島市消防本部総務課（水野、岡田）
電話番号 0567-23-0417（ダイヤルイン）

予算額 2, 240万7千円【新規】

2台の消防ポンプ自動車を更新し、神守分団と西分団へ配備します。

1台は配備から22年経過する車両を計画に従い更新するもの、もう1台は、総務省消防庁の消防団無償貸付車両事業において、当市への無償貸付が採択されたことを受け更新するものです。

消防団ポンプ車更新事業

現有の消防ポンプ自動車を運転する場合 2017年の改正道路交通法の施行以降に普通免許を取得した若い世代の消防団員の方は、準中型免許を再取得する必要がありました。

今回更新する車両は、車両総重量3.5トン未満の車両であり、普通免許を取得されている方であれば誰でも運転可能な車両となります。これまでの車両と比較し、軽量・コンパクトな車両になりますが、乗車人員・ポンプ性能等に変更はなく、コンパクトになった分、狭い場所への進入が容易になる等機動力が向上し、これまで以上の活躍が期待される車両となります。

	5トン	11トン（車両総重量）
従前	普通免許	中型免許

	3.5トン	7.5トン	11トン（車両総重量）
新制度	普通免許	準中型免許	中型免許



画像はイメージです

飛散防止フィルムの貼り付けや 家具転倒防止金具の取り付けを支援します

令和5年2月15日（水）

津島市市長公室危機管理課（角田、越宮）

電話番号 0567-55-9594（ダイヤルイン）

予算額 250万3千円

災害時に、飛散ガラスによるけがやタンスの転倒等に伴う閉じ込めなどを抑制するため、飛散防止フィルムの貼り付けや家具転倒防止金具の取り付けを支援します。破損ガラスや転倒家具の危険性に“気づき”を促すことで、市民自らが災害に向け対策する“自助意識”の向上を図り、さらなる被害の軽減に繋がります。

○ 飛散防止フィルム貼付事業 212万3千円（先着50件分）

1件あたり120cm×200cmのフィルム2枚分まで

令和4年度より事業開始

県内では当市のみ

○ 家具転倒防止金具取付事業 38万円（先着50件分）

1件あたり家具3点まで

平成27年度からの取付実績760件

県内トップレベル



天王川公園が 新たに生まれ変わります

令和5年2月15日（水）

津島市建設産業部都市整備課（森、側島）

電話番号 0567-55-9587（ダイヤルイン）

予算額 8,150万円【再掲】

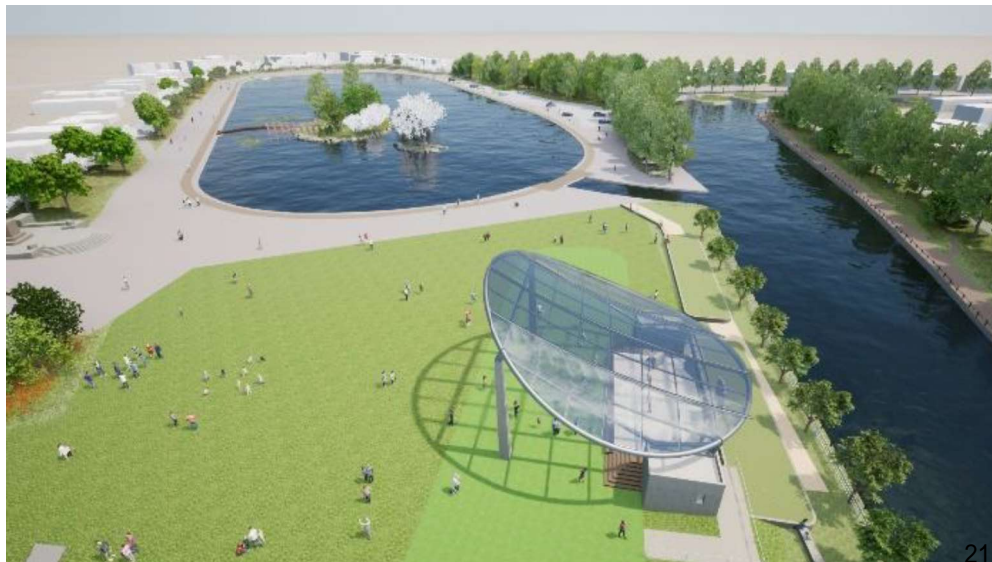
現在、天王川公園は、P-FI導入により民間活力の整備が進んでおります。その動きに併せて、天王川公園においては、既存施設や遊具広場周辺等の見直しをするため、実施設計を行います。

○ 遊具広場周辺施設等実施設計 2,100万円

天王川公園中央広場の周辺施設等の改修のための実施設計を行います。

○ 天王川公園指定管理委託 6,050万円

天王川公園全体の管理運営を指定管理者に委託します。



<令和4年度3月補正予算事業>天王川公園整備事業等 補正予算額 6,750万円

天王川公園の更なる魅力の向上のための野外ステージの屋根の整備に併せ、さらに快適でくつろげる公園環境に向け、既存のステージにデッキ等を整備します。

また、令和5年度の藤棚工事を国の補正予算を活用し、令和4年度に予算を前倒して藤棚の早期改修を行います。

○ 天王川公園整備工事 1,450万円

- ・ 野外ステージ整備工事
ウッドデッキ・スロープ整備

○ 藤棚改修工事 5,300万円

- ・ 藤棚改修工事 A=393.3 m²



新たな都市公園（防災公園）、 （仮称）神守第1、2公園完成へ！

令和5年2月15日（水）
津島市建設産業部都市整備課（森、側島）
電話番号 0567-55-9687（ダイヤルイン）

予算額 1億5,900万円

震災時には、避難所を補う一時的に避難できる場所として、またはボランティア等の救援活動拠点となる場所としても活用できる都市公園を整備します。

○ 神守第1、2公園整備事業 9,000万円

地震時の一時避難場所としても利用できる神守第1、2公園の施設整備を実施し、令和6年度からの供用開始を目指します。

○ 神守第3公園整備事業 6,900万円

神守第3公園の整備に向けて、用地取得を行います。

<参考>

事業開始	平成29年度着手
面積	第1公園約2,500㎡ （令和5年度完成予定）約2億円
	第2公園約1,800㎡ （令和5年度完成予定）約2億円
	第3公園約2,200㎡ （令和6年度工事着手予定）約2億3,000万円
総事業費	約6億3,000万円
進捗率	51%

【完成イメージ図】





物価高騰対策として 低所得の子育て世帯や住民税非課税世帯 へ給付金を支給します



TSUSHIMA CITY

津島市

補正予算額 2億4,944万8千円

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯や住民税非課税世帯の生活・暮らしを支援するため、速やかに特別給付金を支給します。

○ 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援
特別給付金（子育て支援課） 6,537万円

○ 住民税非課税世帯への物価高騰支援給付金
（福祉課） 1億8,407万8千円

<給付額> **児童1人当たり5万円**

- ・下記対象ア、ウについては、5月末日までに支給予定
- ・下記対象イ、エについては、申請後速やかに支給予定

<対象>

①「ひとり親世帯」の方

- ア 令和5年3月分の児童扶養手当受給者《申請不要》
- イ 食費等の物価高騰の影響を受けて家計が急変している、児童扶養手当を受給している方と同じ水準の収入の方など《要申請》

②「ひとり親世帯以外」の方

- ウ 令和4年度「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）」を受給した方《申請不要》
- エ 上記ウのほか、18歳になる年度末までの児童（障がいのある方については20歳未満）を養育する父母等であって、収入が急変し住民税非課税相当の収入となった方《要申請》

<給付額> **1世帯当たり3万円**

- ・対象世帯については、令和5年7月上旬に申請書を送付し、返送後支給予定。

<対象>

- ・基準日（令和5年6月1日予定）に津島市内に住民票のある世帯で、令和5年度の住民税が非課税の世帯（課税者の扶養親族等のみからなる世帯を除く）《要申請》





子育て世代を全面応援！！

昨年度に引き続き、小中学校給食費を『完全無償化』します



TSUSHIMA CITY

津島市

補正予算額 7, 860万6千円

エネルギー価格・食料品価格等の物価高騰による保護者の経済的負担軽減を図るため、令和5年4月から実施している小中学校の給食費半額補助をさらに拡充し、令和5年7月から令和6年3月まで給食費を完全無償化します。

○ 学校給食費無償化事業

<対象>

市内小中学校に在籍する全児童及び全生徒 約4,000人

<対象期間及び支援内容>

当初予算

令和5年4月～令和6年3月 半額補助

今回5月補正予算後

令和5年4月～令和5年6月 半額補助
令和5年7月～令和6年3月 完全無償化



<児童生徒1人当たりの保護者負担軽減見込額>

当初予算

小学校 年間26,000円軽減
 中学校 年間27,000円軽減

今回5月補正予算後

年間45,000円軽減（当初予算から+19,000円程度）
年間47,000円軽減（当初予算から+20,000円程度）



子育て世代を全面応援！！ 昨年度に引き続き、保育所・幼稚園・ 認定こども園等の副食費を『**完全無償化**』します

補正予算額 2,807万円

エネルギー価格・食料品価格等の物価高騰による保護者の経済的負担軽減を図るため、令和5年4月から実施している保育所等の副食費半額補助をさらに拡充し、令和5年7月から令和6年3月まで副食費を完全無償化します。

○ 保育所等副食費無償化事業

<対象>

保育所、幼稚園、認定こども園等に入園している市内在住の3歳から5歳までの園児
約900人

<対象期間及び支援内容>

当初予算

令和5年4月～令和6年3月 副食費半額補助
[補助上限額 月額2,300円まで]



今回5月補正予算後

令和5年4月～令和5年6月 副食費半額補助
令和5年7月～令和6年3月 副食費完全無償化
[補助上限額 原則なし]



<園児1人当たりの保護者負担軽減見込額> ※軽減見込み額は、各保育所等により異なる。

当初予算

年間19,000～28,000円軽減



今回5月補正予算後

年間33,000～65,000円軽減
(当初予算から+14,000～37,000円程度)





TSUSHIMA CITY

津島市

プレミアム率50%!

総額2億7千万円の「プレミアム付商品券」で 市民と事業者を応援します

補正予算額 1億1,835万5千円

物価高騰の影響を受けている市民や事業者を支援するため、今年度もプレミアム付商品券を販売します。

プレミアム付商品券事業

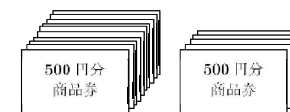
- ・対象者：津島市民
- ・販売額：5,000円
- ・商品券額面：7,500円（500円券が15枚セット）
（内訳：中小店舗専用券10枚、全店舗共通券5枚）

- ・プレミアム率：50%
- ・発行数：36,000冊（1人2冊まで）
- ・販売期間：令和5年8月下旬から（予定）
- ・使用期間：令和5年9月中旬から令和6年1月まで（予定）
- ・取扱店舗：今後、取扱店舗の募集を行い、小売店や飲食店等、幅広い業種の参加を想定しています。
取扱店舗は一覧表を作成し、チラシやホームページ、店頭へのポスター掲示等でお知らせします。

1冊5,000円の購入で

7,500円分のお買い物

2,500円(50%)もお得!



県下初！地域BWAで市内全域を網羅し、 無償でBLEタグを配布 未来を担う子ども・高齢者の見守りを！

令和5年5月26日（金）
津島市総務部総務デジタル課（前田、崎本）
電話番号 0567-55-9609（ダイヤルイン）

補正予算額 1億1,329万7千円

安心・安全のまちづくりを推進するため、市内全域を地域BWAで網羅し、これを利用した見守りを進めます。子どもや高齢者に無償配布（子ども1,320個、高齢者80個）するBLEタグ（Bluetooth Low Energy・低消費電力の近距離無線）を小学校や通学路の440か所に設置したセンサーで感知し、地域BWAの電波を利用して見守りシステムにて通過状況を把握します。また、小学校に防犯カメラを設置し、児童の登下校を把握して重大事案を未然に防ぎます。

※保護者が希望すれば、有料アプリで見守りシステムからの通過状況の通知をスマートフォンで受け取ることができます。

デジタル田園見守り事業

○ 見守りシステム導入委託料【新規】 8,029万7千円

BLEタグを用いた子どもや高齢者の見守りシステムの導入や通学路等にBLEタグの電波を感知するセンサーの設置、小学校への防犯カメラ設置などを委託します。

○ 地域BWAアンテナ整備補助金【新規】 3,300万円

市内全域を網羅するため地域BWAアンテナを新たに6本整備する費用を補助します。



地域BWA（地域広域帯移動無線アクセスシステム）

2.5GHz帯の周波数の電波を使用し、地域の公共サービスの向上や地域の公共の福祉の増進に寄与することを目的とした電気通信業務用の無線システム。

河川監視、観光情報配信などに活用することができます。



～人を育み 想いをつなぐ～
ともにつくりよう 住んでみたくなるまち 津島

 津島市 Tsushima City

beyond 家康

～舞台はあいち・つしま湊PR大作戦～

津島市ゆかりの武将を活用した市のPRを行います

令和5年2月15日（水）

津島市建設産業部産業振興課（中嶋、村松）

電話番号 0567-55-9663（ダイヤルイン）

予算額 300万円【新規】

現在、NHKの大河ドラマでは、徳川家康を主人公とする「どうする家康」が放送されています。徳川家康は幼少期に織田家で過ごすなど、津島市にゆかりがある織田信長とも関連が深い武将です。また、ドラマの中では、津島を舞台とする場面も出ていました。これを絶好の機会と捉え、家康を超える「beyond家康～舞台はあいち・つしま湊PR大作戦～」として市のPRを行います。

beyond 家康～舞台はあいち・つしま湊PR大作戦～事業

津島市にゆかりのある武将の織田信長、豊臣秀吉、加藤清正ゆかりの地を巡るガイドツアー、津島ゆかりの武将展、限定御朱印の発行、県のロゴマークやキャラクターを活用したパネル等の啓発品を作成するなどの事業を実施することにより本市をPRして交流人口の増加を図ります。



Nobunaga kun
のぶながくん



Ieyasu kun
いえやすくん



Hideyoshi kun
ひでよしくん



体育館長寿命化改修工事を 蛭間小学校、神守中学校で進めます

令和5年2月15日（水）

津島市教育委員会学校教育課（水野、木谷）

電話番号 0567-55-9417（ダイヤルイン）

予算額 6億2,467万1千円

児童生徒が安全・安心に衛生的な環境で快適な学校生活が送れるよう、平成30年度に策定しました長寿命化計画に基づき昨年度までに実施した市内全小中学校エアコン設置工事及びトイレの洋式化改修工事に引き続き、蛭間小学校及び神守中学校の体育館の長寿命化改修工事を行います。

体育館長寿命化改修工事

(1) 工事対象

蛭間小体育館及び神守中体育館

(2) 工事内容

- ・鉄骨の腐食対策、屋根の葺き替え等劣化に強い防水対策
- ・建具交換、外壁の防水対策、床の全面改修
- ・火災報知器、放送設備、コンセント等の幹線やり替えと舞台設備等の設備更新
- ・内装材の更新及び2階ギャラリーへのアプローチ改修 など工事

(3) 工事期間（予定）

- ・令和5年6月下旬 工事開始
- ・令和6年3月中旬 工事完了



<対象校、施工面積、概算事業費>

蛭間小学校 施工面積 725 m² 約2億5,000万円

神守中学校 施工面積 1,237 m² 約3億7,000万円



蛭間小学校



神守中学校

神島田小学校体育館修繕工事の 実施設計を進めます

令和5年2月15日（水）

津島市教育委員会学校教育課（水野、木谷）

電話番号 0567-55-9417（ダイヤルイン）

予算額 445万5千円【新規】

児童生徒が安心・安全に快適な環境で学校生活が送れるよう、平成30年度に策定しました長寿命化計画に基づき昨年度までに実施した市内全小中学校エアコン設置工事及びトイレの洋式化改修工事に引き続き、神島田小学校の体育館の修繕工事实施設計を行います。

体育館修繕工事实施設計

(1) 設計期間

令和5年6月から令和6年3月まで（予定）

(2) 内容

- ・外壁の防水対策
（建具廻りシーリング、クラック処理および欠損処理、
高圧洗浄、外装塗装処理）

<対象学校及び施工面積>

神島田小学校 1,022 m²



大規模災害時に備え市内の全小中学校に 耐震性貯水槽の設置を進めます

令和5年2月15日（水）
津島市市長公室危機管理課（角田、越宮）
電話番号 0567-55-9594（ダイヤルイン）

予算額 1, 310万1千円【新規】

災害発生直後における飲料水の確保は大変重要です。津島市では、市内全小中学校への耐震性貯水槽の設置を計画的に進めています。平成28年度以降、神島田小学校、高台寺小学校、蛭間小学校の3か所に耐震性貯水槽（40 t）を設置、令和5年度には、南小学校と神守小学校2校で設置に向けた実施設計を行います。

耐震性貯水槽実施設計事業

南小学校・神守小学校の2校分

<参考>

市が設置する貯水槽は、水道水が絶えず循環する構造なので、災害時にあっても新鮮な飲料水が提供できます。

